

ボランティア活動ありがとうございました。

間伐材を使用して腰掛ベンチを設置

<松吉会の皆さん>

4月7日、阿蘇神社横九電跡地で松吉会（宮本一良会長ほか26人）が間伐材を使用して腰掛ベンチ10台を設置しました。

松吉会は（有）松吉工務店と関連業者で構成され、13年前から旧一の宮町の小・中学校、保育園、運動公園、高齢者センターの修理、柵付け、塗装、腰掛ベンチの設置などのボランティア活動を行っており、今回も「地域の人たちに利用してもらい喜んでいただけたら」との思いで腰掛ベンチを設置しました。



桜のテングス病の駆除作業

<内牧区長会と旅館組合の皆さん>

4月29日、内牧区長会（湯浅陸雄会長）と阿蘇温泉観光旅館協同組合（稲吉淳一理事長）の18人が黒川堤防沿いにある約50本の桜のテングス病の駆除作業を行いました。

例年、内牧区長会が駆除作業を行っていましたが、内牧の観光名所の美化とあって、今年は旅館組合も参加。

この日、軽トラック約20台分の枝打ちを行い、黒川堤防沿いの環境美化に貢献しました。次回は来年の2月に駆除作業を行う予定です。



仙酔峡をゴミ拾い

<自動車整備組合青年部会の皆さん>

5月23日、熊本県自動車整備工業協同組合阿蘇青年部会（藤木文夫会長ほか8人）の皆さんが地域貢献活動の一環として、ミヤマキリシマ見学で賑わった仙酔峡一帯のゴミ拾いを行いました。たくさんの人出の後ということで、当日は朝6時から作業に取り掛かり、広い範囲にもかかわらず、懸命にゴミを集められました。



ビックリ 格闘家 藤本祐介さんが長寿ヶ丘に現れた!



ブンブン丸の愛称で親しまれるK-1ファイター藤本祐介さんが、静養のため、阿蘇市出身の知人とともに阿蘇を訪れ、長寿ヶ丘のつつじを満喫しました。「阿蘇は初めてですが、風景がきれいで素晴らしい所です」と藤本さん。「阿蘇

からエネルギーをたくさんもらったので今シーズンに生かします!」とガッツポーズを決めてくださいました。

ビックリ ラン科の「クマガイソウ」見事に700株が開花!



山田地区のお宅に、5月の初旬から2週間、ラン科の「クマガイソウ」の群生700株が一斉に咲き、神秘的な光景を醸し出しました。クマガイソウは、草丈約40cm、葉は2枚、花は白色と紫褐色の模様で大きく膨らんでいます。

標高など生育条件が非常に狭い植物で、県内でもほんの一部にしか生息していない大変めずらしい植物です。